

<ボランティアセンターだより> ~ボランティア募集中!~

余興

場所：高齢者施設
 日時：平日午後 30分～1時間
 内容：楽器演奏、マジック、ダンス等の披露

草取り

場所：依頼者宅
 日時：年数回 ボランティアの都合に合わせて2時間程
 内容：庭の草取り

話し相手

場所：高齢者施設他
 日時：ボランティアの都合に合わせて 1時間程
 内容：相手の気持ちに寄り添い、会話をする

ボランティアミニ講座のご案内

日時：令和2年1月10日(金)、3月10日(火)
 13:30～15:00
 場所：いきいきセンター金沢 2F
 内容：ボランティア活動について、車いすの実践他
 ・参加費無料

毎回同じ内容です。ボランティア活動にご興味のある方はボランティアセンターまでお申し込みください。



【金沢区ボランティアセンター】
 開館日：日曜・祝日・休館日・年末年始を除く
 開館時間：9:00～17:00
 TEL：045-784-2222 FAX：045-784-9011

こども食堂 みんなのレストラン

調理ボランティア募集

金沢区社会福祉協議会ボランティア・市民活動団体分科会の有志の活動として実施してきた「こども食堂 みんなのレストラン」が令和2年度より自主事業化することとなりました。これに伴い、新しい「みんなのレストラン」と一緒に運営して下さる調理ボランティアを募集します。また、来年4月の立ち上げの前に、実際の「みんなのレストラン」に参加いただき、今のメンバーと一緒にプレ体験していただけます。

開催は概ね3か月に1回でメニューはカレーライスが中心です。資格等は特に必要ありません。こども食堂のボランティアに興味のある方のご参加を心よりお待ちしております!!

参加希望の方は今後の「みんなのレストラン」実行委員会への出席やみんなのレストランのプレ体験をしていただき、実際の調理の見学や参加をしていただきます(事前のお申し込みが必要です)。参加希望やお問い合わせは金沢区ボランティアセンターまでお願いします。



「みんなのレストラン」調理ボランティア今後の予定

日時：令和2年3月22日(日) 12:00～13:30
 場所：いきいきセンター金沢2階 多目的研修室・ホール

善意銀行寄託者(令和元年5月1日～令和元年9月30日)以下の方々からご寄付をいただきました。ありがとうございました。(敬称略)
 世界平和統一家庭連合金澤家庭教会2件、明るい社会づくり運動金沢区協議会、(株)千歳観光 グランドアーク3件、富岡六地藏尊奉賛会、横浜ポートヒルライオンズクラブ 金沢茶道会、萩生田 金一、神奈川土建南横浜支部2件、日本発条労働組合横浜支部、(株)イトーヨーカドー能見台支店 イトーヨーカドー労働組合能見台支部、泥亀町内会 計 464,329円 ※区内の福祉団体へ配分します。ご協力ありがとうございました。

【お詫びと訂正】福祉かなざわ111号の掲載記事に誤りがありました
 4面「III 誰もが活躍できる場やきっかけを通じたいきいきと暮らせる地域づくり」
 ◇ボランティア活動の活性化 (正) 誘導・音声訳ボランティア養成講座 (誤) 拡大写本ボランティア養成講座
 3面 写真⑥で紹介したエレベーターは京急線のホームと京急線改札階とのエレベーターが完成した際に撤去されるそうです。ご迷惑をおかけしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

「福祉かなざわ」編集委員会
 社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀1-21-5
 Tel 788-6080 Fax 784-9011
 HP <http://www.kanazawa-shakyo.jp/>
 Mail info@kanazawa-shakyo.jp



*「福祉かなざわ」のバックナンバーをご希望の方は、金沢区社協までお問合せください。

特集

まだ食べられるのに
 食べきれないな...

ほしい人がいたら
 食べてもらえないかな...

食べ物の寄付を通じた
地域貢献
**フード
 ドライブ**
 という方法があります

まだ食べられる食品を有効につかうことができれば、「食品ロス」の改善につながっていくね!



「もったいない」を「分かち合い」、 「ありがとう」を広げよう

食べられる食品が何百万トンと捨てられる食品ロスは、私たちが改善に取り組む課題のひとつです。個人・企業などから寄せられる食品を、食べ物を必要とする人たちに届けて有効に使い、食品ロスを減らす「フードドライブ」は、あなたにも出来る地域貢献の仕組みです。

食べ物の寄付を受け付けるフードバンクかながわ

フードバンクかながわは、生活協同組合や労働団体、JA、市民団体など12の団体で構成され、平成30年10月に発足しました。

食べ物の

「もったいない」=食品ロスを減らし、食べ物の価値を活かす。

「分かち合い」=フードバンクを通じて地域のたすけあい・支え合いを実現。

「ありがとう」=生活に困っている人などの食のセーフティネットをめざす。

というモットーを掲げて食品ロスの削減と、食品を通じた社会貢献活動に取り組んでいます。

シーサイドライン鳥浜駅近くにある本部・倉庫で取材に応じてくださった土山雄司さんは「常温保管食品のお歳暮などの食品で、余ったものがあれば、ぜひフードバンクかながわへご寄付ください」と話していました。

★金沢区社会福祉協議会は連携団体の一として、フードバンクかながわに寄贈された食品を、必要とする区内の団体などに届けるフードドライブ活動に取り組んでいます。

一般社団法人フードバンクかながわ 金沢区富岡東2-4-45

電話349-5803 fax349-5804 mail info@fb-kanagawa.com

フードバンクかながわ 検索

フードバンクかながわ事務局次長の土山雄司さん。4年前まで福島県に暮らし、震災後の食支援の重要性を体験している



フードバンクかながわに届く数多くの食品は、賞味期限と種類別に仕分けされ、棚に保管されている



米は多くの登録団体が希望する食品。地元の米卸の会社からは、数百キロ単位の米が定期的に寄贈される



カレーは子ども食堂の人気メニュー。カレールーを希望する団体は多い



フードバンクかながわ(事務所、倉庫外観)

フードバンクかながわに 食品を寄贈していただけますか

ひとつでも持ち込み歓迎、宅配便でも受け付けます

★金沢区社協でも相談を受けております

★食品寄贈の手順などは [フードバンクかながわ](#) 検索

余った食品

お寄せいただく食品は…

- 常温保管が可能で未開封
- 賞味期限が2か月以上あるもの
- 精米・玄米・もち米 など
- ※アルコール類、生鮮食品などは取り扱うことができません

社協でも
相談に
乗ります!



集める

フードバンク かながわ

直接
(フードバンクに登録)

社協
地域ケアプラザ

- 食品の提供を受けるには
- 利用団体登録申請を行う
 - 団体のメンバーがフードバンクへ食品を取りに行く

受け取る

子ども食堂
地域福祉団体
地域の居場所



子ども食堂に、フードバンクからの 食品寄贈を生かしています

★子ども食堂みんなのレストランでは…
スタッフさんに聞いてみました。

参加者と調理・ボランティアスタッフなど約80人分のカレーを作るために、お米10kgと食用油、カレールー、サラダ用ドレッシングなどをフードバンクかながわから提供を受けており、ありがたいです。事前に申請して取りに行くのですが、希望する食品が揃わない時はメンバーの持ち寄りや買い足し、区民の方からの寄付で補っています。

子ども食堂みんなのレストランとは?

年に3~4回、日曜日にいきいきセンター金沢で開催。フードバンクかながわをはじめ、地元のスーパや農家、区民の方から食材の提供を受けている。関東学院大学教育学部横浜ゼミナールの学生も調理を手伝い、子どもたちとの交流と学習支援のボランティアとして参加している。主催：金沢区社協ボランティア・市民活動団体分科会

次回開催予定★令和2年3月22日(日) 12:00~13:30

【場所】いきいきセンター金沢2階
多目的研修室・ホール



ボランティア・市民活動団体分科会会長・みんなのレストラン代表の村田さん、調理担当の原さん



子ども食堂の様子

フードバンク 食品製造業、卸・流通小売業、生活協同組合、農家や個人などから食品の寄付を受け、それを必要とする人へ届ける活動および団体の呼び名。

フードドライブ 家庭で余った未使用食品、業務用食品などを集めて食べ物を必要としている施設・団体、個人に寄付する活動。賞味期限が切れ、捨てられてしまう食品の有効活用につながる。

賞味期限 その商品を「おいしく食べることができる期限」。食品の袋や容器を開けないまま保存した場合、印刷されている年月日まで品質が変わらずに食べられる期限をいう。

消費期限 食品の袋や容器を開けないまま保存した場合、印刷されている年月日まで「安全に食べられる」期限。弁当やサンドイッチなどいたみやすい食品に表示される。

食品ロス 売れ残りや、流通の過程で容器の汚れ・変形などで食べられるのに捨てられることをいう。家庭から出る生ごみのうち、約6割が手付かず捨てられる食品という調査※もある。※「ヨコハマ3R夢(スリム)プラン推進計画」から引用

袋や容器を開けてしまった食品は、賞味・消費期限に関係なく早めに食べるのがいいニャン!

